

*The*  
I D E N T I T Y  
S E T A G A Y A

世田谷に住まう、  
その真価を追い求めて。



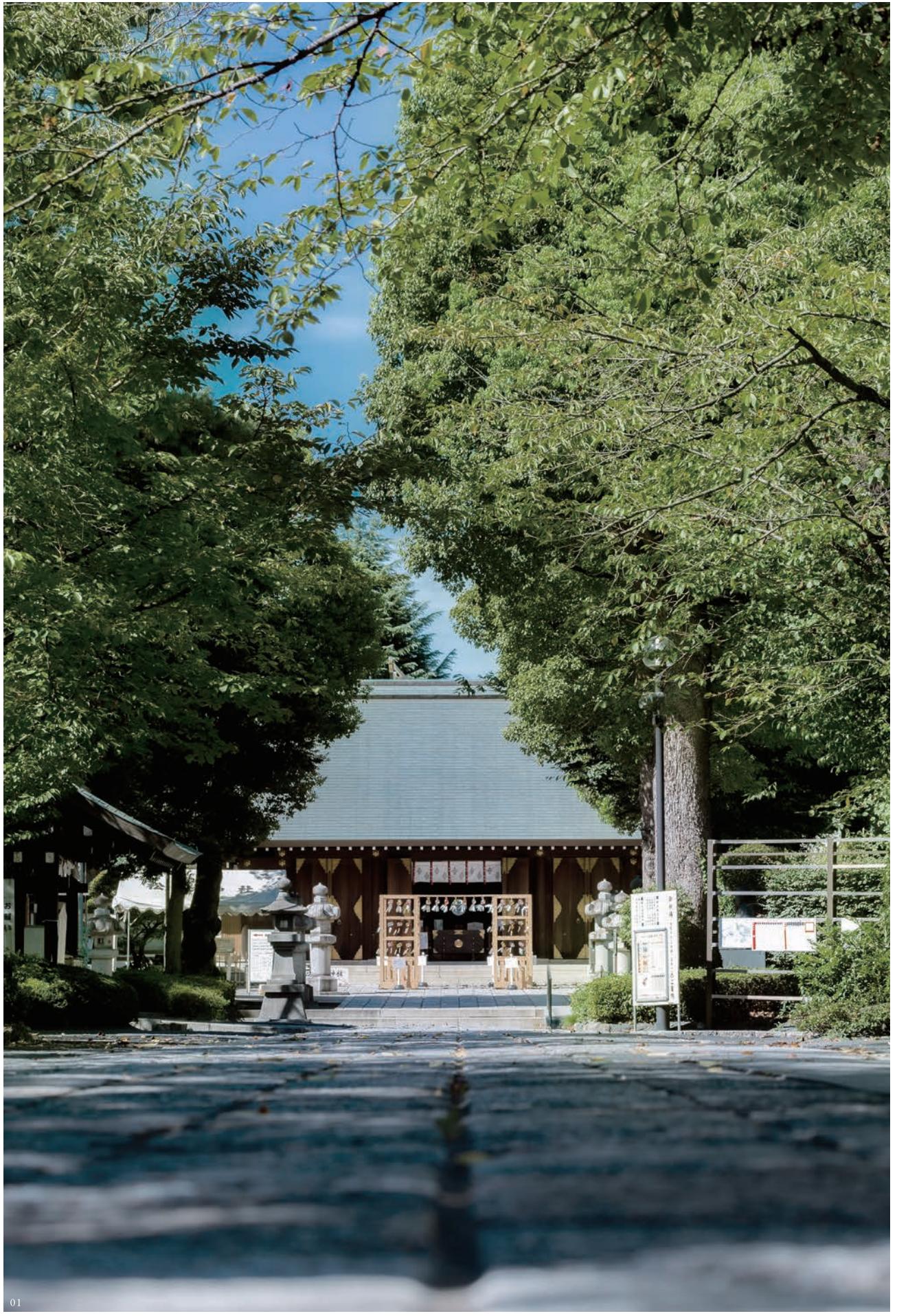
松陰神社(現地より約470m/徒歩6分)

歴史ある松陰神社の森から滲み出す凛として穏やかな空気を背景に、  
格調高い街並とここにしかない生活文化が煌めく街。

この地に住まいを創造するにあたり、私たちは、街の本質に通じるIDENTITYをテーマとしました。

端正な建築と多彩な空間に、住まう方の個性に染まる美と質を積み重ねて—。

“自分らしさを極める上質なレジデンス”を、今ここに。



01

01.松陰神社(現地より約470m/徒歩6分) 02.現地周辺の街並み(現地より約590m/徒歩8分) 03.若林付近の地図(明治42年測図 出典:時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」((C)谷謙二))  
※掲載の環境写真は2023年8月に撮影したものです。距離表示については地図上の概算距離を算出したもので、徒歩1分=80mとして算出(端数切り上げ)しています。

02

歴史ある松陰神社のほとりに、  
美しく穏やかな住環境を育んできた地。

明治維新をリードした長州藩の思想家・吉田松陰の門下生らによって、明治15年に創建されたと伝わる松陰神社。以来、この街は、幕末の疾風怒濤において一際の異彩を放った個性を祀る神社と共に時を重ねながら、神聖な空気と森の安らぎ、そして、丁寧に磨き上げられた生活文化をIDENTITYとする住環境を育んできました。商店街が連なる参道の一歩奥には、深い静寂を湛えた住宅街。世田谷居住の真価を感じさせる美しく穏やかな暮らしの舞台に、新しいドレッセは誕生します。



02

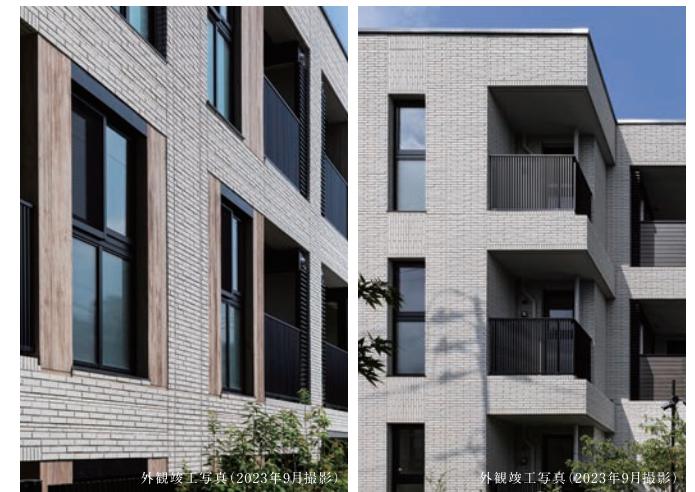


03

03

空と緑に映える美しいフォルムに、  
建物が抱く多彩な自分らしさが表出するように。

均整の取れたグリッドの中に、よく見ると、タイルをベースとして黒や木調のパーツが自由なリズムで配置されている。その豊かな表情は、全20タイプを超える内部空間の個性の表出です。四季を迎える前庭の木々と共に、変わらない空と共に。そのレジデンスは、静かに時を重ねながら、それぞれの自分らしさを輝かせてていきます。





優しく、大らかに迎えられ、  
気がつけば、深く守られている。

エントランスには、斜めに配したウォールによる開かれた構えと、木調のオートドアや前庭の木立による見えがくれの美を。格調高い鋼板と大判タイルを外から内へ連続させた風除室の先には、素材と光の演出で魅せるエントランスホールを配置。要素を引き算することで生まれた端正なシーケンスが、建物に宿る美意識を語りかけてきます。





ここに住もう方々の暮らしを想像しながら、  
細部まで丁寧に仕立てたモデルルーム。  
新しい日々のインスピレーションとなりますように。

Living Dining Room

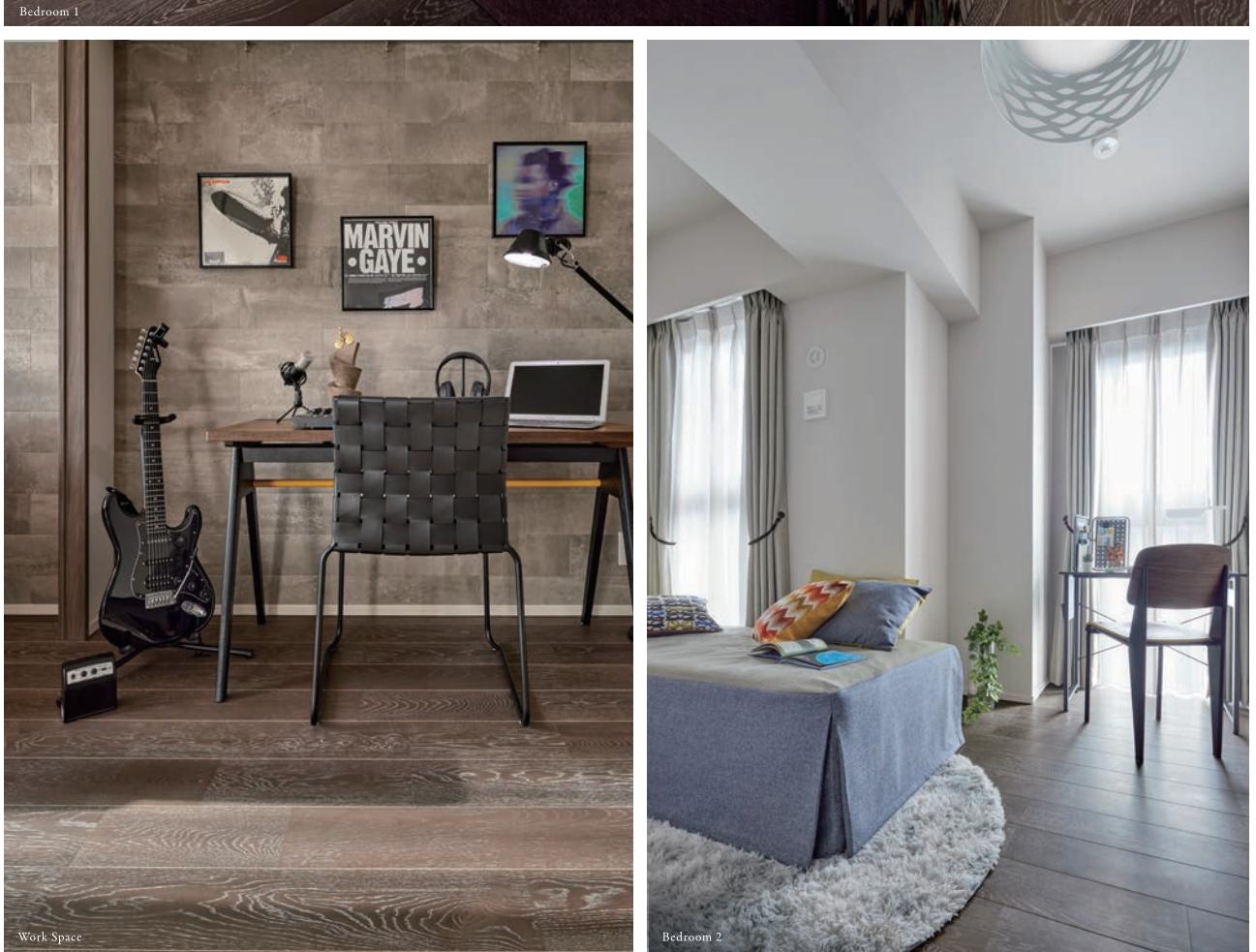
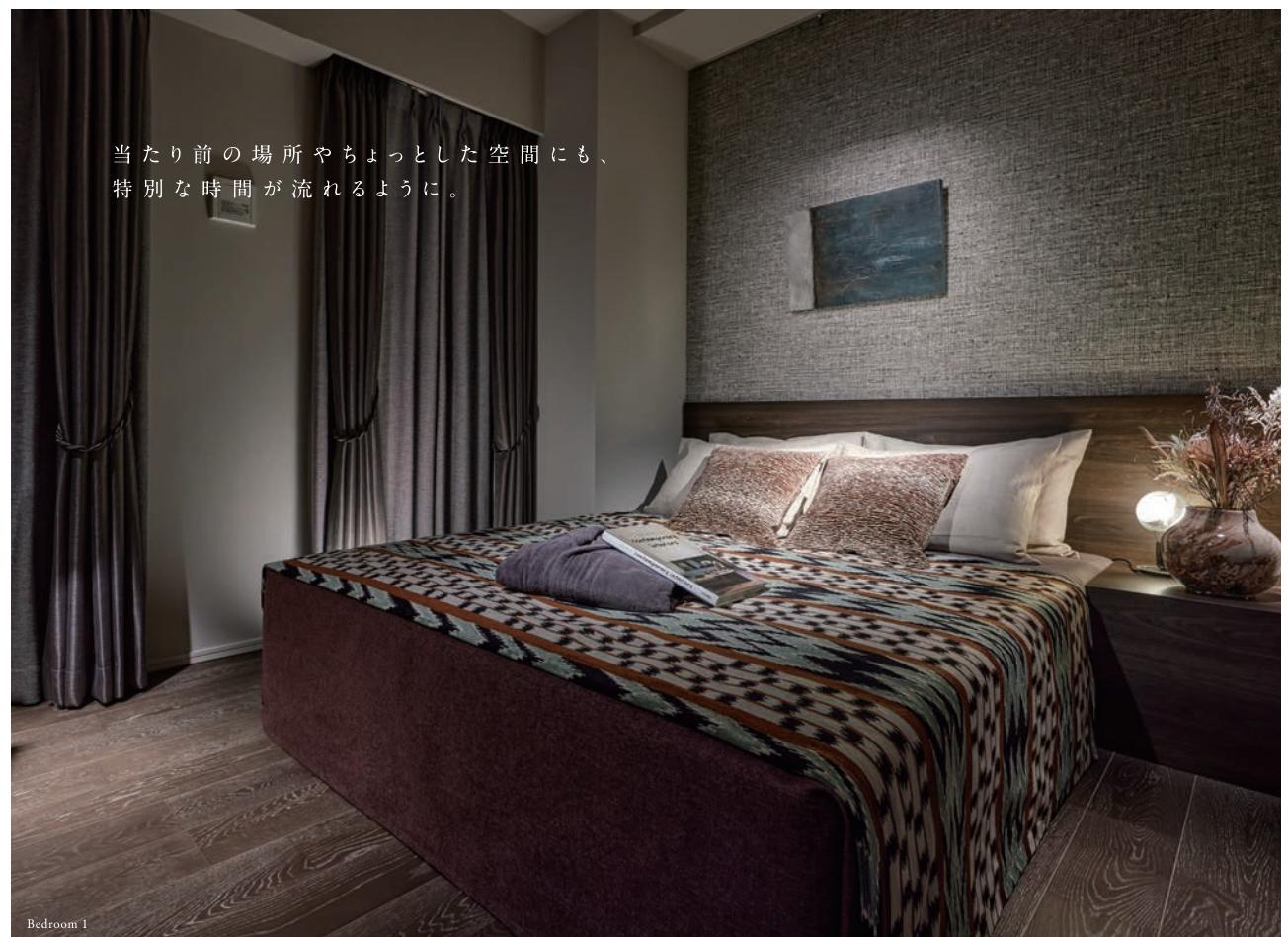
※掲載の写真は棟内モデルルーム2タイプを撮影(2023年12月)したものでオプションが含まれます。  
※家具・調度品類他オプション仕様は販売価格には含まれません。また、実際とは異なる場合がございます。設備・仕様はタイプにより異なります。





## VINTAGE RUSTIC

ヴィンテージなアイテムに囲まれて、  
住むほどに愛着が増していく。



当たり前の場所やちょっとした空間にも、  
特別な時間が流れるように。

ダイニングとつながり窓辺のキッチン。  
家族の心も自然につながっていく。



Kitchen



Kitchen

## BOTANICAL LOHAS

心地よい光と緑の癒しに包まれた、  
明るく健やかな日々を見つめて。

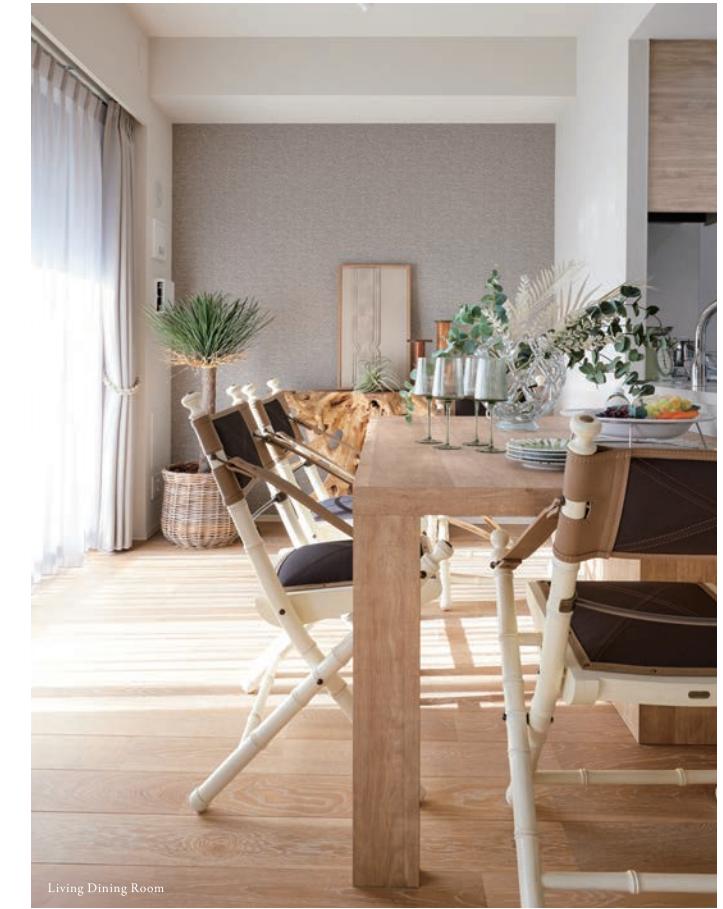


Living Dining Room

手触りにもこだわったナチュラルな家具たち。  
ここにいると、気持ちが届いていく。



Living Dining Room



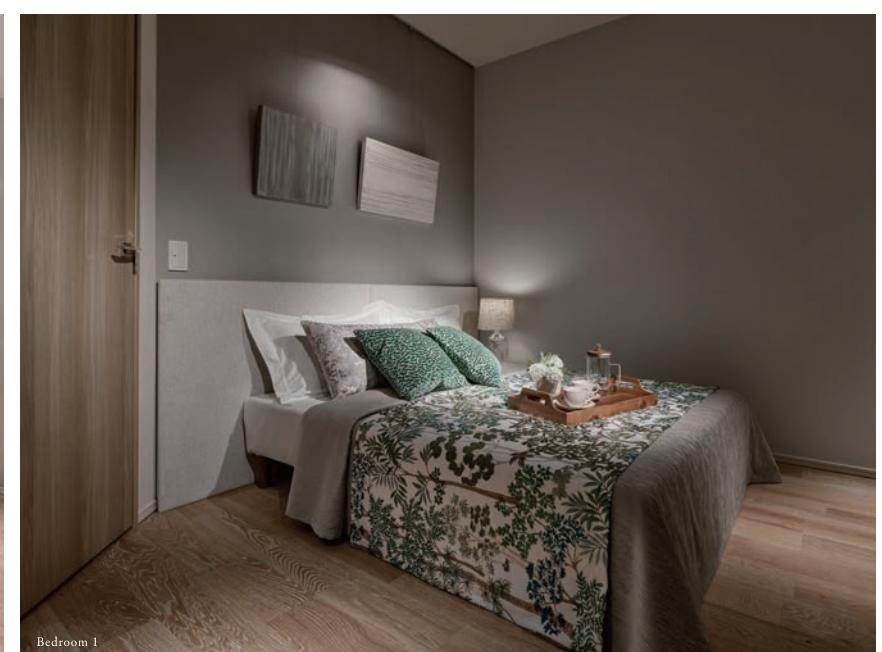
Living Dining Room



Corridor



Kitchen



Bedroom 1

優しく明るい色彩に包まれて、  
隅々まで気持ちのいい空気が流れている。

ドレッセ 世田谷松陰神社



世田谷線が走る穏やかな暮らしの舞台で、  
今、あなたの自分らしさが輝きはじめます。